



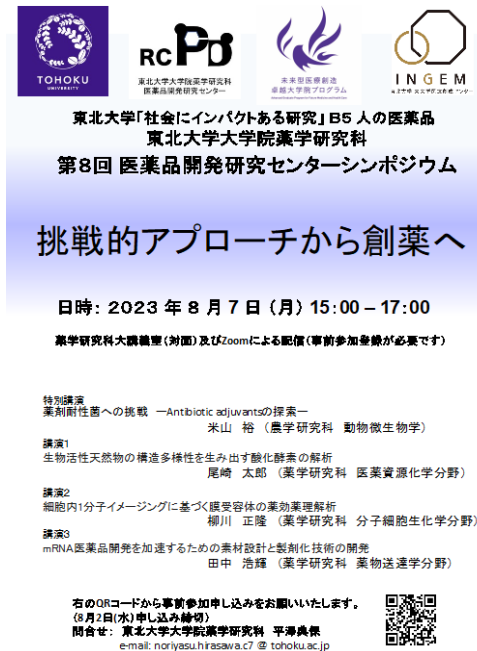
世界を主導する医薬品開発と人を見つめた医薬品治療の実現

令和5年度における活動実績・成果の概要

① **医薬品開発研究センターを中心とした創薬研究**：近年注目されている標的タンパク質分解誘導化合物(PROTAC)の迅速な開発技術を確立し、本法により合成した新規PROTAC化合物を8月に特許出願した。さらにオープンイノベーション事業戦略機構との連携により、分野横断的な創薬研究を開始した。

② **創薬支援活動**：東北大学化合物ライブラリーの登録化合物数を約7800と拡大した。ライブラリー全化合物の提供、及びヒット化合物からの誘導体の合成提供を実施、創薬研究を支援した。

③ **シンポジウムの開催**：部局間連携、産学連携の推進のため、第8回医薬品開発研究シンポジウム「挑戦的アプローチから創薬へ」を8月に、第9回シンポジウム「低分子でタンパク質を繰る」を3月に開催した(図1)。いずれもオンラインとのハイブリッドで開催した。他部局・他大学からも講師をお招きし、多くの他大学、企業の参加者があり、産学連携による創薬研究の推進の契機とした。



東北大学「社会にインパクトある研究」B5 人の医薬品
東北大学大学院薬学研究科
第8回 医薬品開発研究センターシンポジウム

挑戦的アプローチから創薬へ

日時：2023年8月7日(月) 15:00 - 17:00
薬学研究科大講義室(対面)及びZoomによる配信(事前参加登録が必要です)

特別講演
薬剤耐性善への挑戦 ―Antibiotic adjuvantsの探索―
米山 裕 (薬学研究科 動物微生物学)

講演1
生物活性天然物の構造多様性を生み出す酸化酵素の解析
尾崎 太郎 (薬学研究科 医薬資源化学分野)

講演2
細胞内1分子イメージングに基づく膜受容体の薬物薬理解析
柳川 正隆 (薬学研究科 分子細胞生化学分野)

講演3
mRNA医薬品開発を加速するための素材設計と製剤化技術の開発
田中 浩輝 (薬学研究科 薬物送達学分野)

右のQRコードから事前参加申し込みをお願いします。
(8月2日(水)申し込み締切)
問合せ：東北大学大学院薬学研究科 平澤典保
e-mail: noriyasu.hirasawa.c7@tohoku.ac.jp



東北大学「社会にインパクトある研究」B5 人の医薬品
東北大学大学院薬学研究科
第9回 医薬品開発研究センターシンポジウム

低分子でタンパク質を繰る

日時：2024年3月15日(金) 15:00 - 17:00
薬学研究科大講義室(対面)及びZoomによる配信(事前参加登録が必要です)

講演1
化合物の標的タンパク質を探索する2つの技術
滝崎 達也 (薬科大学プロバイオサイエンスセンター-センター員)

講演2
無細胞合成ヒトプロテインアレイを用いた薬物標的探索技術
竹田 浩之 (薬科大学プロバイオサイエンスセンター)

講演3
標的タンパク質分解薬の創薬研究
石川 稔 (生命科学研究所)

講演4
BRD4分解誘導剤の開発～PROTACのヒット化合物探索～
山越 博幸 (薬学研究科)

右のQRコードから事前参加申し込みをお願いします。
(3月11日(月)申し込み締切)
問合せ：東北大学大学院薬学研究科 平澤典保
e-mail: noriyasu.hirasawa.c7@tohoku.ac.jp

図1 医薬品開発研究センターシンポジウムポスター